

社会貢献活動イベント

東大阪市山地保全協議会 出前学習会 花園小学校

実施日 2015年10月27日(火)

集合 近鉄 額田駅 9:30分

サポーター 前野・児玉・金戸・畠中・日景・後藤・坂根・7人

講師 前野

生徒 45人(1年生) 先生 5人

東大阪市 土屋さん 山地保全協議会 清水さん



行程・・・サポーター全員徒歩にてグリーンガーデン枚岡3階の教室に集合しました。間もなく生徒と先生が教室に集合、赤帽にI班～6班のシールを付けて班ごとに座り、サポーターの紹介と今日の行程・目的など講師から説明しました。水筒・レジ袋・手袋着用して外に出かける。子供達は全員持ってきていました。

枚岡公園は昭和13年に開設され、額田山地区・枚岡山地区の2つの尾根からなり中央部に暗溪(豊浦川)が流れ自然を生かした公園です。散策コースが沢山あり登り坂あり・階段あり・緩やかな道も・溪谷・神社・トイレも完備されている。森のおもちゃ箱・ちびっこ広場など大自然の中の公園です。

こども達は6班に分かれサポーターが1人担当しました。先頭のI班からコースにでた所で沢山のドングリがあって大喜びです・・・

クヌギの大きな核と・ドングリを拾って「こんなにみつけたよ」「割れているものもあるよ」「カキの実も見つけたよ」「きれいな葉っぱも」サポーターは「さくらの葉・カキの葉」などと答える・・・又森の木の実はどうな動物がたべるのかな?と質問すると「りす」「シカ」などと答える・・・



一番多く食べるのは「ねずみ」でその次がリスですよと回答・・・「ふんねずみか」と真面目に聞いていました。橋の上ではもみじの種を取ってプロペラの落下をした。「種が風に飛ばされて遠くで芽をだして、もみじの子供が育つのやで」。大きな木の周りを6人で手をつなぎ囲んで大きさを見たり・紐で周囲を測ったりした(後で紐の長さを測ったら285cmありました)。

目的のコースを歩き教室に帰ったのが予定より30～40分オーバーしてた。先生の許可を得て30分延長して工作に取りかかった。用意していた材料にボンドを付けてドングリを付け、目玉を口を付けて出来上がり、ヒートンの付いたドングリに紐を通してお持ち帰りしました。かわいいストラップが出来て大喜びでした。お腹もすいてお弁当を楽しみに今日の観察と工作はおしまいです。「有難うございました」のかわいい声に疲れも吹っ飛んでしまいました。子供達は森のおもちゃ箱に移動しておいしいお弁当タイムと自由遊びの時間のようでした。元気な声が森にこだましていました。私達も食事し、ふり返りして解散しました。水筒を途中で忘れて来た子供がいましたがそれも見つかって良かった。

一人の事故も無く無事修了しました。

サポーターの皆さんお疲れ様でした。



坂根

